

英語授業における TEACHER-TALK の分析 — 発問内容の質的検討を中心に —

大分大学 築 道 和 明

0 序 論

筆者には、教育実習生（以下実習生と略す）の授業を観察する機会が度々ある。実習生の授業は彼らの準備段階の努力にも関わらず、往々にして混乱する。次のようなパターンに陥るのである。¹⁾

発 問 → 指 名 → 沈 黙 → 発問反復 → 沈 黙

このような授業混乱に対しては、以下の2つの視点からのアプローチが考えられる。

1つは、「沈黙」や「わかりません」などに代表される予期しない反応が学習者から返ってきた場合に、教師はいかに対処すべきかといった視点からの考察である。例えば、小管（21）は、学習者の誤答、無答に対して次の5つの方策を提案している。（項目のみ引用—引用者）

- 1 答えが出るのを待つ
- 2 質問を変える
- 3 周りの生徒に援助させる
- 4 別の生徒に答えさせる
- 5 別のチャンスを与える

もう1つのアプローチは、発問の中味に工夫を加え、学習者が英語学習に集中し、思考を深めうるように発問内容を質的に検討する、というものである。第1のアプローチが「対処療法的」なものとするれば、後者は、いわば「予防」型のアプローチである。

本研究では、後者のアプローチをとる。つまり、次のような前提に立つのである。

発問内容を質的に吟味し、より「すぐれた」発問を授業で用いれば、「わかりません」や「沈黙」反応は、減少する。

では、発問内容は誰が決定するか——理想的には授業者である実習生自身であろう。しかし、本研究では筆者が考えた「発問、指示」を実習生の授業で用いるという方法をとった。²⁾

1 本研究の目的

本研究では、対象を教材内容をより具体的に、より深く読み取らせるための「発問」に限定して論じる。

より具体的には読解活動において「教材自体に答えが明示されていない発問」を実習生の授業

で用い、それに対する学習者の反応を分析することによって、発問の効果を考察する。

2 データ収集手順および分析手順

(1) 同じ実習生が同一教材を2クラスにわたって指導する場合に限定し、一方のクラスには筆者の発問、指示により、もう一方のクラスには実習生自身による発問、指示によって授業を行う。³⁾

(2) (1)の条件を満たす3名の実習生の授業(合計6回分の授業)をテープ録音する。(1988年5月~6月)

(3) 録音した授業の該当箇所、つまり、「内容理解のための発問」→「学習者の反応」→「教師のフィード・バック」の部分を書き起こす。

(4) 実習生に対して個別にインタビューを実施し、授業記録の中の発言不明箇所やクラス全般の反応などを確認する。(実習終了後)

(5) 3名の実習生のうち1名の授業(C)については、それぞれの授業終了直後に以下の授業評価調査を学習者に実施する。

英語授業評価表

()月()日 氏名()

教材:()課 セクション() 指導者:()

今日の授業をふりかえり、次の点について評価してください。

1) 今日の授業は楽しかったですか。

(楽しくなかった) 1-2-3-4-5-6-7 (楽しかった)

2) 今日の授業はよく理解できましたか。

(理解できなかった) 1-2-3-4-5-6-7 (理解できた)

3) 先生の質問(英語、日本語とも)は、よく理解できましたか。

(理解できなかった) 1-2-3-4-5-6-7 (理解できた)

4) 先生の質問に対して、自分が指名されなくても自分なりの答を考えようと思いましたか。

(考えなかった) 1-2-3-4-5-6-7 (考えた)

5) 今日の授業を10点満点で評価してください。(ずばり数字で)

3 指導案

筆者の考えた「発問」「指示」を以下に示す。教材は、いずれも開隆堂の *Sunshine English Course* である。実習生A、Bは中学2年生を、実習生Cは3年生を指導した。実習生とは、事前に「発問、指示」および「正答」を確認した。もちろん実際の授業では、実習生は筆者の発問案をその通りには必ずしも言っていない。また、授業の当該箇所以外は、実習生自身の考える流れで授業を進めるように指示した。

実習生A (Lesson 2 Section 2)

発問1・指示1

2行目に He looked at it for some time. とあります。サムはどのくらい手紙を見たのですか。今から3通りの答えを黒板に書きます。正しいのはどれでしょう。正しいと思う表現をノートに書き出さない。

板書

- (1) He looked at it for a few (1 or 2) hours. (時間)
- (2) He looked at it for a few minutes. (分)
- (3) He looked at it for a few seconds (秒)

発問2・指示2

3行目の“Can you understand it, Nancy?”に対する答えはYesですかNoですか。終わりの3行を黙読して、答えをノートに書きなさい。（“Yes, I can.” or “No, I can’t.”）

確認には、教師がサムの台詞を読み、生徒全員にナンシーの答えをいっせいに発話させる。

教師：“What’s this? Can you understand it, Nancy?”

生徒全員：“????”

発問3

下から3行目に something とあります。本文の英語で言い替えると？（指名、正解の確認のあと）では、ナンシーはどんなふうにアルファベットを書いたんでしょう。ノートに書きなさい。

実習生B：Lesson 3 Section 2

次の2文を板書したあとで発問1・指示1を行う。

板書

- (1) But the girl didn’t see the price.
- (2) But the girl didn’t look at the price.

発問1・指示1

この2つの文の意味の違いは何ですか。違いがわかるように2つの文を訳してノートに書きなさい。

難しいようだ。「女の子は、意識的に値段を見ようとしなかった。」という意味を表すのはどちらの文ですか、と問いを変える。

1. 7-8：“Is that enough” asked the girl.

“Well, ...yes, of course it’s all right,” said Bill. のせりふ；

女の子のせりふを先生が読み、ビルのせりふを生徒に音読させる。一列を指名し全員に読ませる。

1. 9：The girl looked very happy. の文について、以下の質問をする。

発問2

誰の目から見て女の子は幸せそうだったのですか。

実習生C：Lesson 3 Section 2

英語で質問して難しいようであれば、日本語で問いなおす。

発問1

What did the mother cook for dinner?

「火を使った料理」「質素な料理」の条件を満たしていれば正解とする。また、原文で述べてある料理を紹介してもよい。

発問2・指示1

(They wondered where Jack was. を板書する) 家族が心の中で考えたことは何だろうか。ノートに書きなさい。(日本語——英語どちらでもよい)

発問3

大草原らしさが一番よく表れている文はどれですか。

4 結 果

4.1 授業記録から

筆者の発問案による授業記録(実習生Aのみ)を巻末に示す。(実習生自身の指導案による授業の記録は紙数の関係上割愛する。)

この授業記録から、こうした発問の効果として「学習者からの自発的な発言」を挙げることができる。これは、おそらく「発問」自体に対する学習者の関心の表れと考えられる。なお、この実習生Aの授業の他のところでは、(特に英問英答活動において)「沈黙」や「わかりません」などの反応が学習者から生じている。

4.2 実習生の声から

実習終了後の実習生に対する個別インタビューの結果、次のような声が聞かれた。

実習生A：「自分で考えた指導案による授業と比べて全般に積極的な反応があり、授業はやりやすかった。」

実習生B：「どちらもあまり変わらなかった。」

実習生C：「指名すると意見は出るが、出た意見をどのように処理してよいかわからなかった。」

4.3 学習者による授業評価から

前述したように実習生Cの2つの授業では、学習者にそれぞれの授業を評価させた。その結果を示したのが表1である。

すなわち、「楽しさ」と「授業全般の評価」の2点において両クラスの平均値に統計的な有意差が検出された。但し、この結果のみから筆者自身の「発問」の有効性を主張することはもちろん不可能である。

表1. 学習者による実習生Cの授業評価 (** $p < .01$)

	実習生の発問による授業	筆者の発問による授業
(1)楽しさ	$\bar{X}=3.53$ (s.d.=1.24)	$\bar{X}=4.43$ (s.d.=1.26) **
(2)理解度	$\bar{X}=4.98$ (s.d.=1.47)	$\bar{X}=5.15$ (s.d.=1.27)
(3)質問の理解度	$\bar{X}=5.07$ (s.d.=1.44)	$\bar{X}=5.20$ (s.d.=1.17)
(4)答えの準備	$\bar{X}=4.84$ (s.d.=1.38)	$\bar{X}=5.30$ (s.d.=1.28)
(5)授業総合評価	$\bar{X}=6.00$ (s.d.=2.01)	$\bar{X}=6.93$ (s.d.=1.35) **

5 考察と今後の課題

本研究から「発問、指示」などの教師の指導言を工夫することによって教育実習生の授業をささやかでも改善することが可能であるということが明らかになった。もちろん本研究で用いた筆者の「発問案」がベストであるなどと主張するつもりは毛頭ない。しかし、「教材に答えが示されていることを直接問う」発問に加えて、「行間を読み取ること」あるいは「教材を具体的に捉えること」などをねらった発問を授業で用いることの有効性は明らかになったと考える。

今後の課題として、次の点を挙げたい。

本研究では、発問の「内容」を中心に論じたが、英語で問うか日本語で問うかといった問題も含めて、発問の「方法論」も併せて考察する必要がある。実際、実習生Cと同じ教材で同じ様なねらいの「発問」を用いたにも関わらず、学習者からは「沈黙」反応が返ったという熟練教師の授業を見た経験がある。発問の‘HOW’と‘WHAT’は、表裏一体と考える。

【注】

- 1)同様の指摘は、大関他(207-208)にも見られる。
- 2)指導案作成に関して大学教官が「介入」することには異論もあろう。しかし、筆者は教育実習における現在の「経験主義的な」教材研究のあり方には疑問を抱いている。むしろ、「モデル」を実習生に提示し、授業において「成功体験」をさせ、それらを通して実習生自身の力による「指導案作成」、「授業実践」といったアプローチの方がより建設的であると考える。
- 3)内容理解についての発問以外の流れは、どの実習生においてもほぼ同じである。

【引用・参考文献】

- 五十嵐二郎(1981)『英語授業過程の改善』大修館書店
 石上守男(1978)「発問」『英語教育』大修館書店 1月号
 大関篤英他(1983)『英語科教育法——英語教師の基礎知識と未来への展望』金星堂
 大森 修(1987)『国語科発問の定石化』明治図書
 小管和也(1987)「指名の仕方を工夫する——指名再々検討」『英語教育』大修館書店 10月号
 高梨庸雄他(1987)『英語リーディング指導の基礎』研究社出版
 田鍋 薫(1986)『英語指導の実践研究』第一学習社
 中国地区英語教育学会(1988)『中国地区英語教育学会研究紀要』No.18
 築道 and 明(1988)「発問・指示の工夫で大学の授業に変化を！」『現代英語教育』研究社 10月号
 C. Chaudron(1988) *Second Language Classrooms*. C.U.P
 P. Gurrey(1959) *Teaching English as a Foreign Language*. Longman.
 M. C. Johnson(1979) *Discussion Dynamics: An Analysis of Classroom Teaching*. Newbury

House Publishers, Inc.

C. Nuttall (1987) *Teaching Reading Skills in a Foreign Language*. Heineman Educational Books.

【授業記録】

NOTATION:

T: 教師発言 S: 生徒個人発言 Ss: 生徒複数発言 (一斉応答を含む)

(*1): 直前の発言の反復回数 ---数字---沈黙時間 (---1. 1. 2---: 1分1.2秒)

(nominate): 指名 ????: 意味不明発言 { } : 場面, 状況の補足説明 _____:

発問・指示 _____: 学習者の応答

●実習生A

{本文のコーラス・リーディングのあとで}

T: そう、それでは2行目に for some time とありますが、どのくらいの時間ですか? どれくらいの時間かな。これくらいじゃないかなと思う人、手を上げて言ってみて。---4.0---

(nominate)

S: 少しの間

T: 少しの間 Right. じゃあ、どれくらいかな。

S: 5秒 {自主的発言}

T: 5秒? 5秒くらい?

S: 5分

T: 5分くらい?

S: 30秒

T: 30秒くらい?

S: 2分

T: 2分くらい。じゃあ、前に3つ書きますから、自分はこれがいいんじゃない、これが正しいんじゃないかと思うのをノートに書いてみて。{板書}

(1) He looked at it for a few hours. (時間)

(2) He looked at it for a few minutes. (分)

(3) He looked at it for a few seconds. (秒)

じゃあ、手を上げてもらおうかな。1番だと思ふ人 {0人} 2番と思ふ人 {43人} 3番だと思ふ人 {2人} {笑い} 2人いる? (*1) ふーん、じゃあ2番と思ふ人、どうして2番と思ふか2人に言ってみてくれない? ---5.5--- じゃあ2人でどっちかどうしてこう思ったの?

S: なんとなく

T: なんとなく? 私は、私は、サムは手紙を見て、あの数字で書いてあるのを読もうとしたのだから2番がいいと思います。この場合2番が一番適切だと思います。では、3行目に、次の質問をします。3行めに Can you understand it, Nancy? とありますが、答えはYesですか Noですか。

Ss: Yes. {自主的発言}

T: Yes, I can. か No, I can't で答えてみて下さい。私が質問しますから自分が思う方を言ってみて下さい。いきますよ。Can you understand it, Nancy?

Ss: Yes, I can.

T: Very good, Yes, I can. じゃあ、もうひとつ、下から Something がありますけど something って何ですか? これじゃないかと思う人、Say in English. Something が指すものは何ですか?

S: Alphabet. {自主的発言}

T: Yes, the alphabet ですわ。じゃあナンシーは、アルファベットを書いたんでけどどういうふうにかいたんでしょうか。ABCDをどういう順番で、縦にかいたんでしょうか、横に、ばらばらにかいたんですか。こうじゃないかなと思うものを書いてみて下さい。

{生徒は、各自ノート作業に入る。「教科書にもう書いてある」といった発言に代表されるように、あまり活発な作業とはならなかった。}